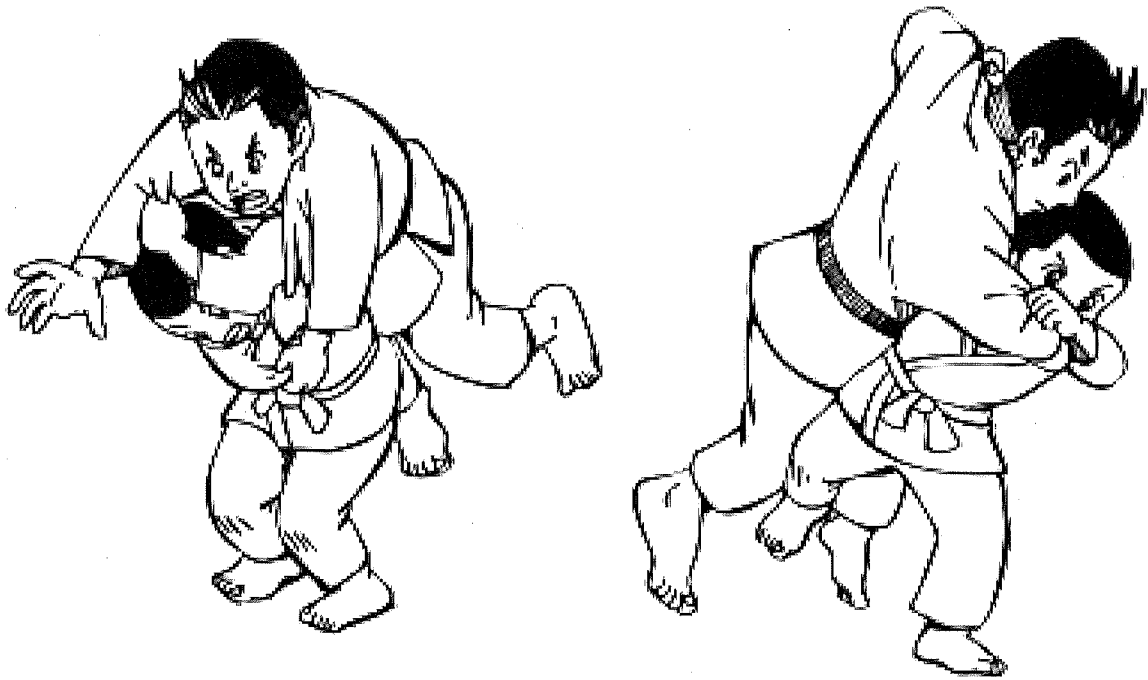


---

# 第19回 全国小学生学年別柔道大会 青森県予選会

---



期日：令和4年6月5日（日）

場所：東北町武道館

主催 全日本柔道少年団青森県連合団

主管 全日本柔道少年団上北分団・東北町分団

後援 東北町、青森県柔道連盟、東北町柔道協会

デーリ―東北新聞社、東奥日報社

## 大会役員

大会長	全日本柔道少年団青森県連合団長	坂本豪世
副大会長	全日本柔道少年団青森県連合副団長	太田一世
	〃	阿部治

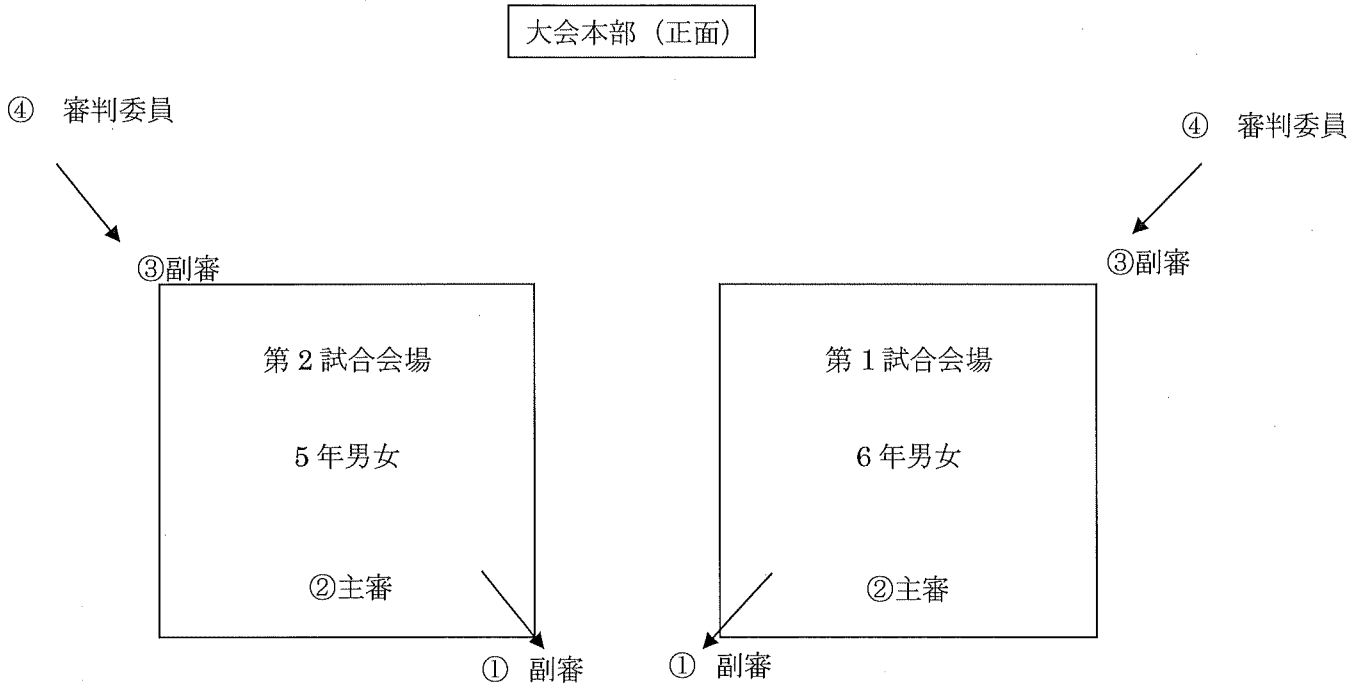
## 競技役員

競技委員長	全日本柔道少年団東北町分団	野田頭甲児
審判長	東北町柔道協会	森川卓也
審判員	次頁参照	
放送係	蛸名美奈	
救護員	四橋正敏 酒田正伸	
第一試合場	上北分団父母の会・上北中学校柔道部員	
第二試合場	東北町分団父母の会・東北中学校柔道部員	

## 審判員・審判割り

① 副審2試合+②主審2試合+③副審2試合+④審判委員2試合=8試合

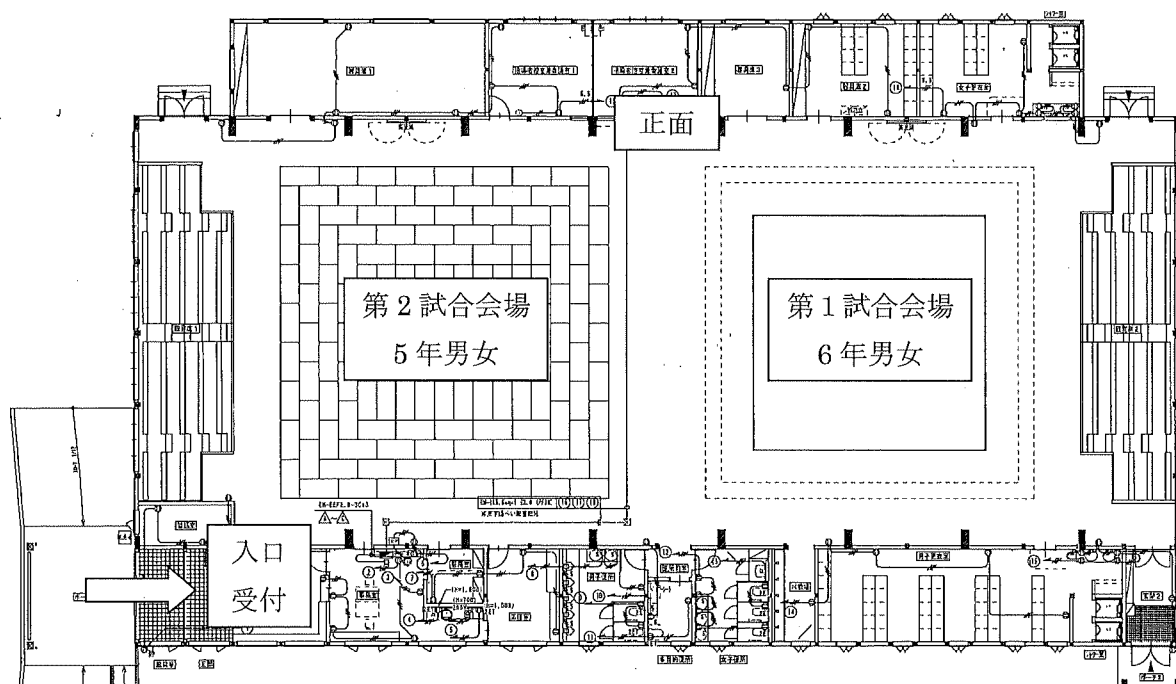
矢印の方向へ2試合ずつ、トコロテン方式でお願いします。



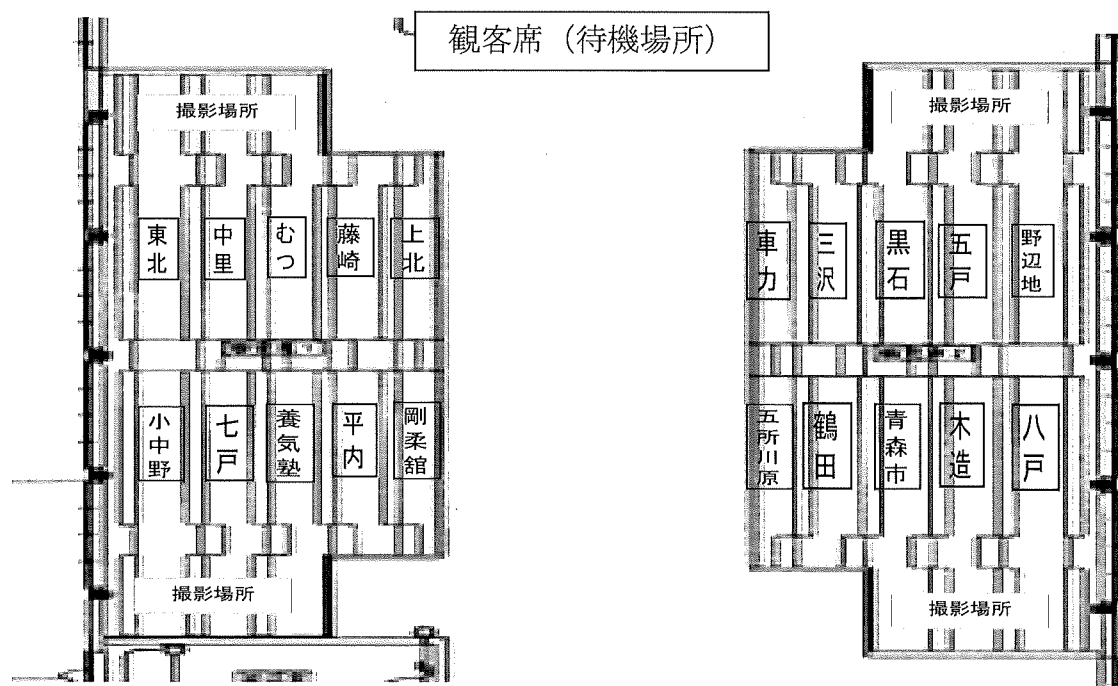
1	蝦名 範富
2	坂本 豪世
3	藤森 周
4	蛭名 和憲
5	角田 誠二
6	雪田 典秀
7	菊池 隆幸
8	市ノ渡 秀一
9	相馬 武士
10	片山 徳和
11	豊嶋 文武
12	横濱 信弥
13	島谷 英樹
14	泉山 翔

1	工藤 柔
2	太田 満
3	三浦 雄大
4	土岐 学
5	福田 裕介
6	鎌田 翔貴
7	市ノ渡 真琴
8	長内 成元
9	立花 正一
10	工藤 渉
11	金子 吉典
12	松山 浩志
13	鶴ヶ崎 繁
14	伊藤 諭

# 会場図



- ①分団ごとに、児童・保護者等まとめて入場してください。
- ②受け付けは、7時30分からを予定していますが、準備が整い次第、若干早める場合もあります。
- ③各チームの機場所を指定しますが、会場が狭いため、譲り合って座るようお願いします。



## 第19回全国小学生学年別柔道大会青森県予選会開催要項

- 1 目的 わが国の将来を担う小学生の心身ともに健全な育成を目指すとともに、児童相互の交流・親睦及び正しい柔道の普及・発展を期する。また、将来の日本柔道を背負うジュニア選手の育成を目的とする。
- 2 主催 全日本柔道少年団青森県連合団
- 3 主管 全日本柔道少年団 上北分団・東北町分団
- 4 後援 東北町・青森県柔道連盟・東北町柔道協会・デーリー東北新聞社・東奥日報社
- 5 期日 令和4年6月5日(日)
- 6 会場 東北町武道館 〒039-2654 東北町字塔ノ沢山1-11
- 7 実施種別
- | 男子の部           | 女子の部           |
|----------------|----------------|
| ①小学5年生 45 kg級  | ①小学5年生 40 kg級  |
| ②小学5年生 45 kg超級 | ②小学5年生 40 kg超級 |
| ③小学6年生 50 kg級  | ③小学6年生 45 kg級  |
| ④小学6年生 50 kg超級 | ④小学6年生 45 kg超級 |
- 8 参加資格 (1)2022年度全日本柔道連盟に指導者登録をしている監督が引率すること。  
(2)選手の年齢区分は次のとおりとする。  
①小学5年生の部：2011年4月2日以降に生まれた者  
②小学6年生の部：2010年4月2日以降に生まれた者  
※但し、帰国子女等についてはこの年齢制限を適用せず、学年齢による種別に場できる。  
(3)別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項」の取組を理解し、保護者の同意を得て『大会参加同意書』を提出した者。
- 9 日程
- |         |        |             |
|---------|--------|-------------|
| 受付・計量   | 8：30～  | (計量は9：20まで) |
| 審判・監督会議 | 9：30～  |             |
| 抽選      | 10：00～ |             |
| 試合開始    | 10：30～ |             |
- 10 審判規定 (1)国際柔道連盟試合審判規定及び「国内における少年大会特別規定」を適用する。  
(2)審判員は従来どおり主審1人、副審二人で行う  
(3)試合時間は3分とする。  
(4)勝敗の判定基準は「一本」「技あり」「僅差」「判定」とする。  
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差以下であれば旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない)  
(5)「同時反則負け」の場合は、次の試合の出場は抽選で決める。

- 11 試合方法 (1)トーナメント戦とする。  
(2)当日各階級の抽選（シード選手以外）を行う。
- 12 計 量 当日会場にて計量を行う。  
※尚、申し込みをした体重区分のみを受け付け、下の階級でオーバーした者は上の階級では受け付けない。また、上の階級において体重が不足する場合も下の階級では受け付けない。  
※計量は 9:20 までとし、それ以降は失格とする。
- 13 表 彰 各階級とも第1位から第3位までを表彰する。  
6年生各階級の第1位者（計4名）は、8月28日に横浜武道館で開催される、（仮称）小学生育成プログラムへの出場資格を得るものとする。
- 14 傷害保険 万が一の事故発生に備え、参加選手独自で傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- 15 そ の 他 大切な成長過程にあることを重視し、減量を行ってはならない。
- 16 参 加 料 1人500円（当日会場で分団ごとに納入して下さい）
- 17 参加申込 5月23日（月）までにメール・郵送・FAXの何れかにて申込みをお願いします。

E-Mailアドレス [abezy036@gmail.com](mailto:abezy036@gmail.com)

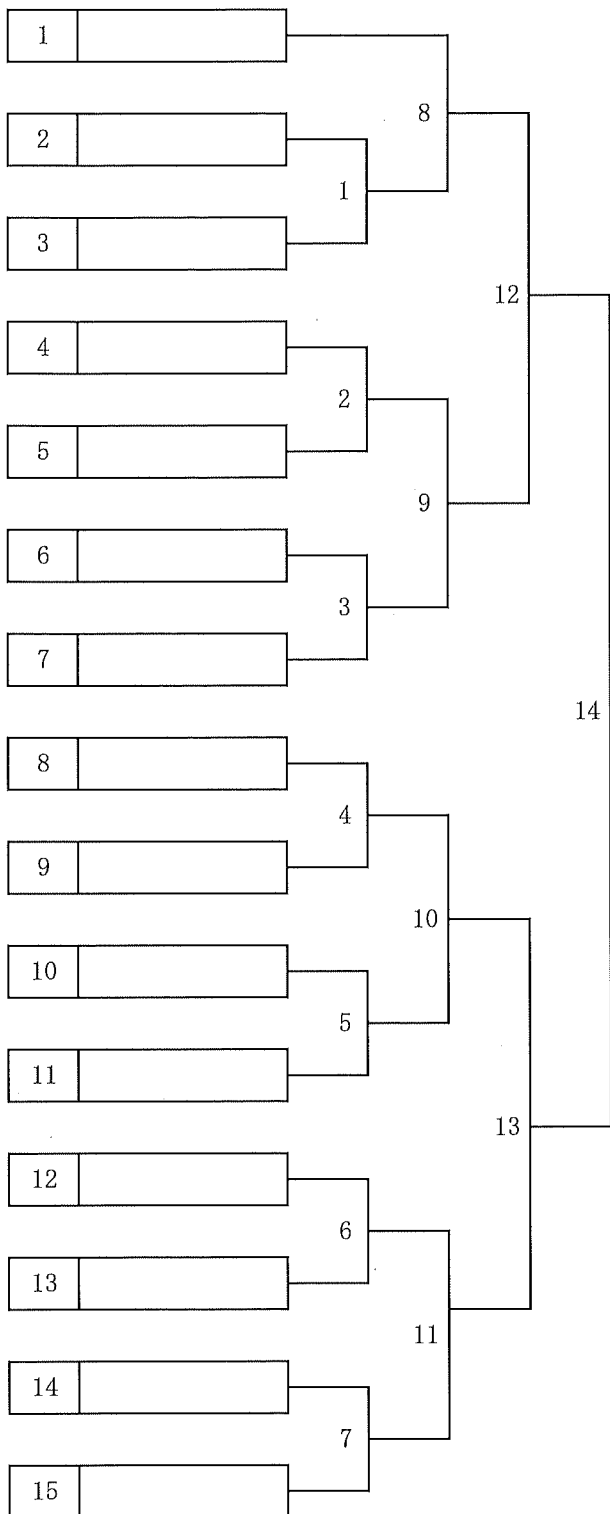
〒039-2492 青森県上北郡東北町上北南四丁目32-484

東北町役場 建設課 内

全日本柔道少年団 上北分団 分団長 阿部 治

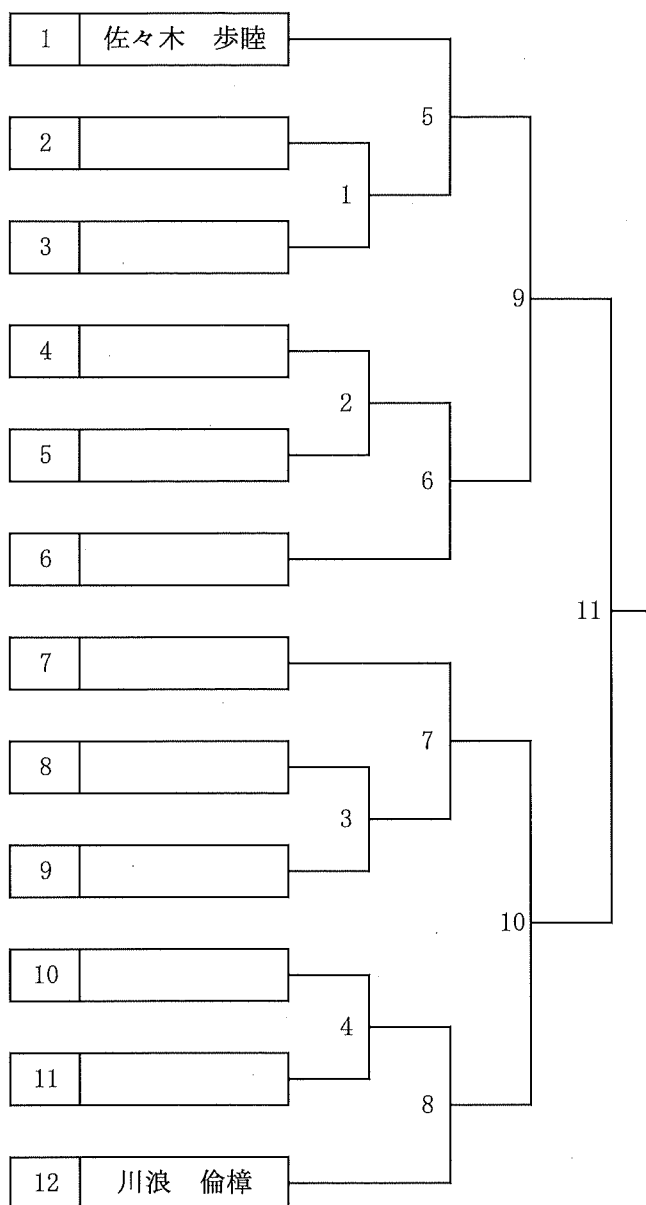
0176-56-3111（内649）／FAX 0176-56-2436

# 男子5年生 45kg級



1	蝦名 孝造	車力柔道少年団
2	瀬川 銀大	上北分団
3	川村 威琉	五所川原柔道少年団
4	高橋 大和	三沢分団
5	高村 悠世	三沢分団
6	寺口 哉斗	藤崎町柔道スポーツ少年団
7	成田 光成	鶴田町柔道少年団
8	千代谷 奏市	平内分団
9	間山 晃喜	青森市柔道少年団
10	片山 煌心	中里誠心塾
11	中村 玲	七戸分団
12	西山 心絆	野辺地町柔道少年団
13	成田 郁樹	東北町分団
14	青木 航	八戸市柔道少年団
15	木村 到	小中野道場

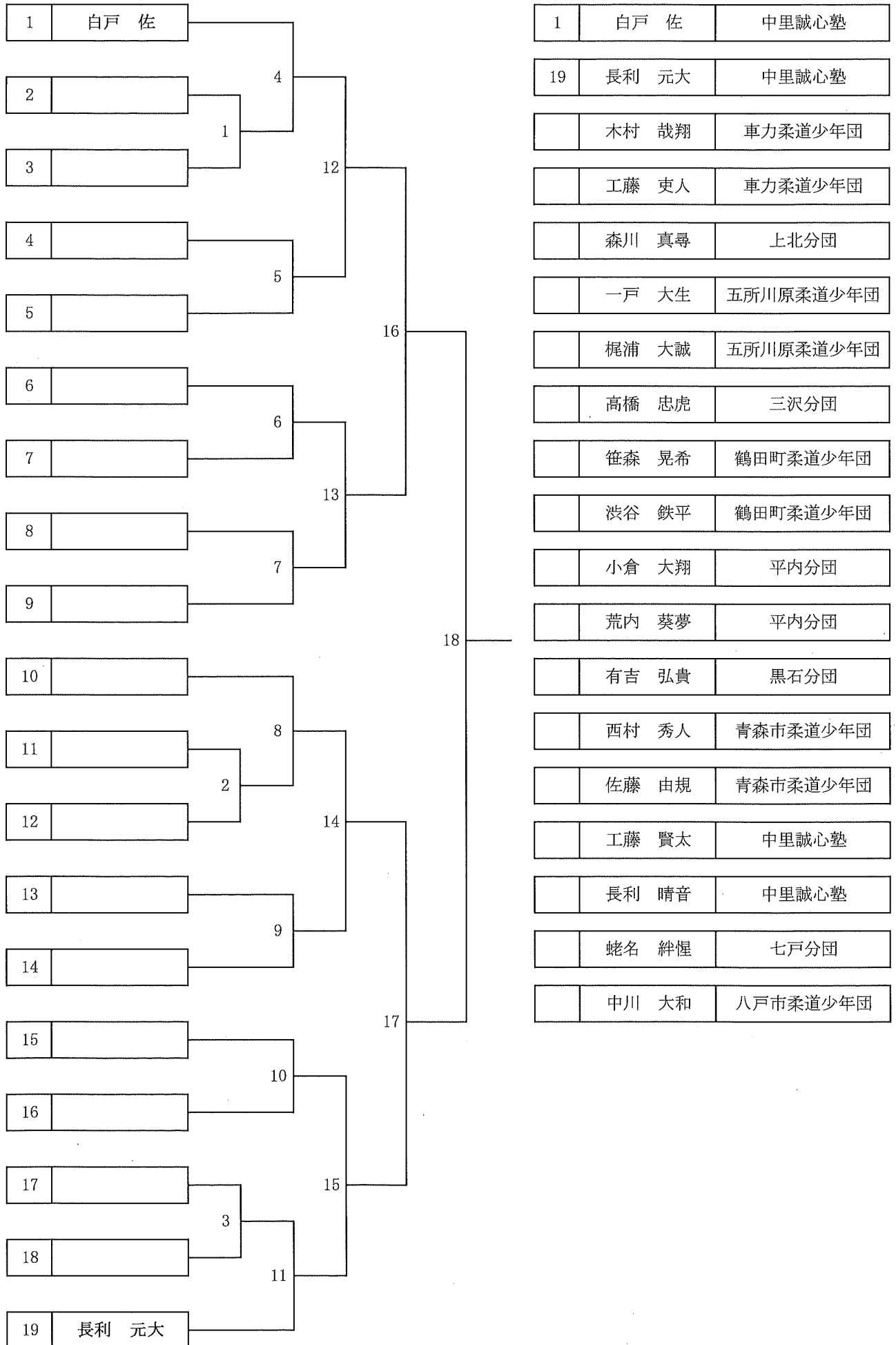
# 男子5年生 45kg超級



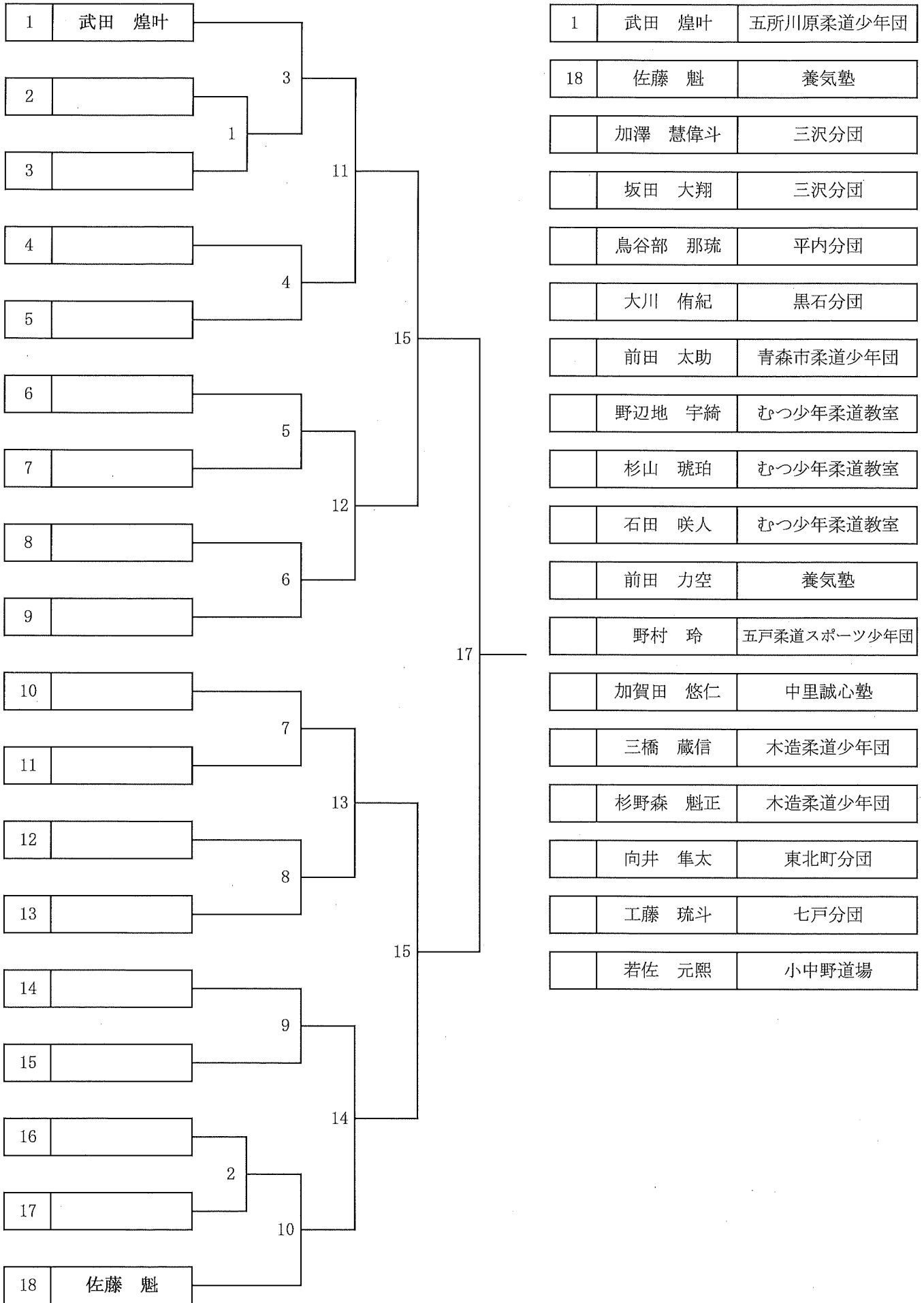
1	佐々木 歩陸	五所川原柔道少年団
12	川浪 倫樟	五所川原柔道少年団
	甲地 竜希	上北分団
	佐藤 冬樹	剛柔館藤田道場
	鹿内 亮羽	剛柔館藤田道場
	村上 煌瑛	藤崎町柔道スポーツ少年団
	奈良 晃太郎	鶴田町柔道少年団
	太田 丈太朗	平内分団
	森 優心	黒石分団
	近江 明美治	むつ少年柔道教室
	青木 翔	八戸市柔道少年団
	小笠原 英大	八戸市柔道少年団



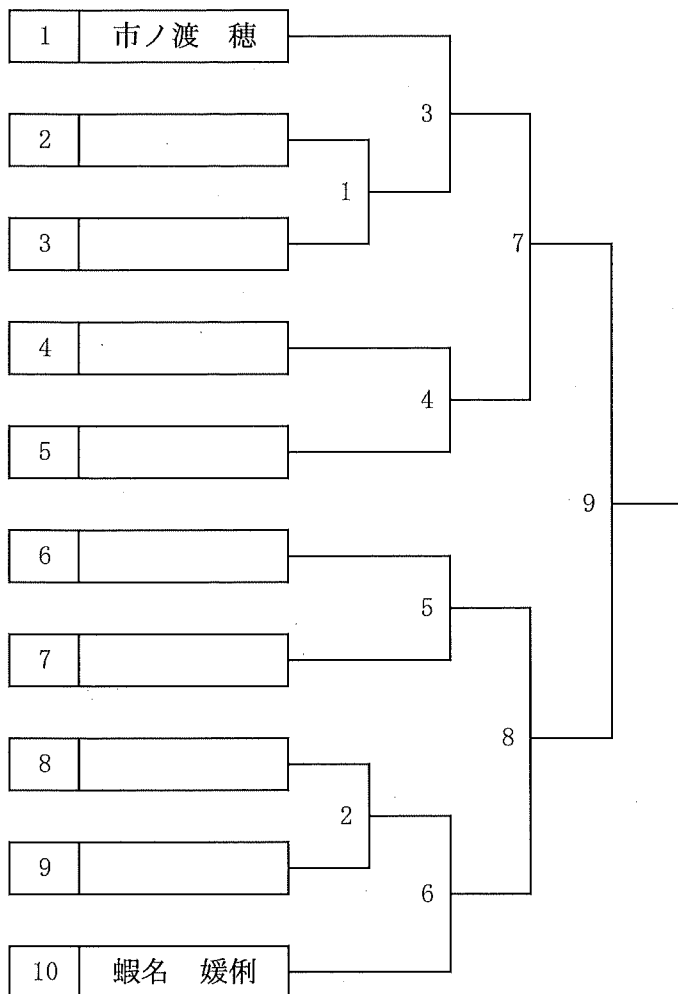
男子6年生 50kg級



# 男子6年生 50kg超級

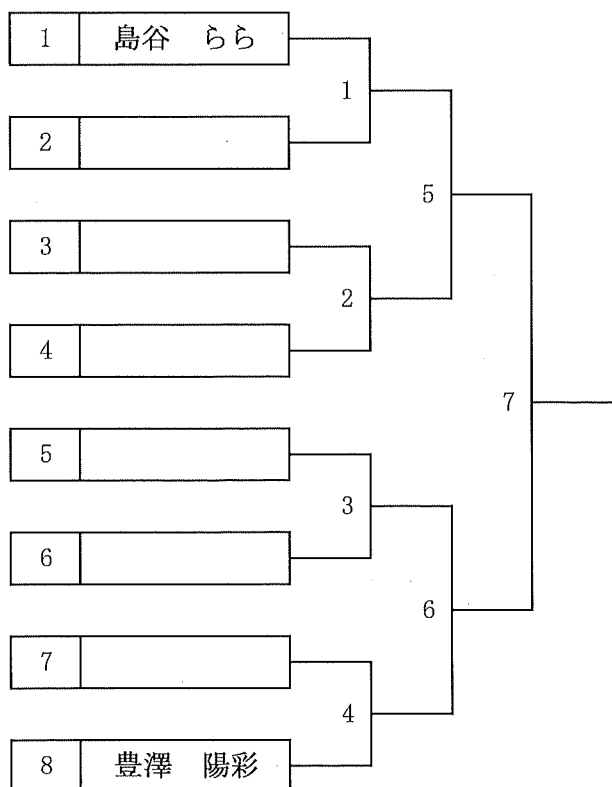


### 女子5年生 40kg級



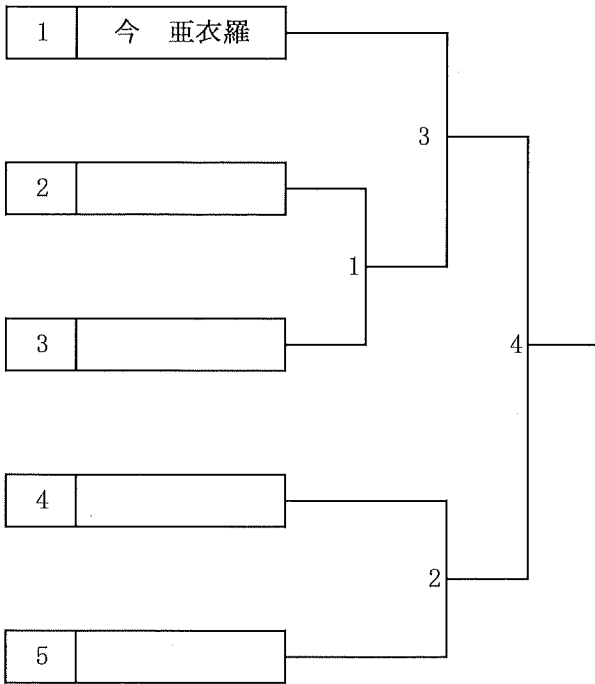
1	市ノ渡 穂	むつ少年柔道教室
10	蝦名 媛俐	剛柔館藤田道場
	松橋 姫音	車力柔道少年団
	木村 心音	五所川原柔道少年団
	片山 佳奏	平内分団
	大里 心音	青森市柔道少年団
	成田 美羅	野辺地町柔道少年団
	高清水 ももな	野辺地町柔道少年団
	野田頭 真和	東北町分団
	鳥谷部 結愛	八戸市柔道少年団

### 女子5年生 40kg超級



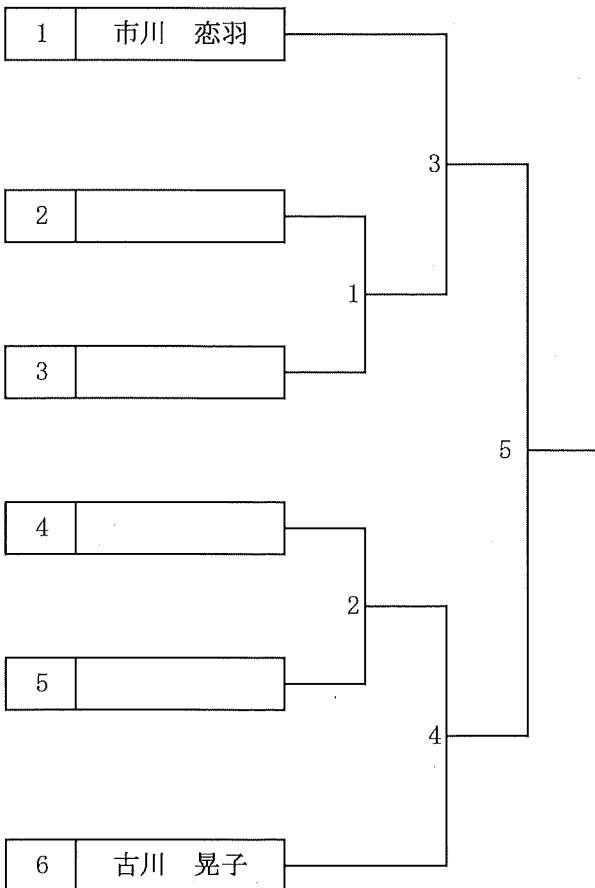
1	島谷 らら	剛柔館藤田道場
8	豊澤 陽彩	剛柔館藤田道場
	佐藤 莉亜	車力柔道少年団
	和田 紗羽	上北分団
	對馬 美空	五所川原柔道少年団
	池田 紬	青森市柔道少年団
	高橋 茉実耶	青森市柔道少年団
	葛西 紗采	養気塾

## 女子6年生 45kg級



1	今 亜衣羅	木造柔道少年団
	高谷 凜	藤崎町柔道スポーツ少年団
	増田 裕心	鶴田町柔道少年団
	高橋 侑莉子	青森市柔道少年団
	藤本 颯杏	木造柔道少年団

## 女子6年生 45kg超級



1	市川 恋羽	三沢分団
6	古川 晃子	小中野道場
	和田 羽流	上北分団
	山田 未那瀬	五所川原柔道少年団
	大沢 保穂	青森市柔道少年団
	三橋 愛沙	青森市柔道少年団